

今年中、遊星による掩蔽現象

今1937年中には下の5回の遊星掩蔽あることが B. A. A. Handbook に載つてゐる。

(1) 2月10日18時01分(日本標準時)——但し之れは兩星の赤經會合の時刻。

金星が 116 B Piscium (B. D. +4.63°, 光度 6.6) を掩蔽する。

之れは時刻の都合上、日本のみで見えるものであつたが、不幸にして、日本は其の日各地方皆曇りであつた。只、東京の會員小島時久少將のみが此の星の潜入を雲の隙間から觀察された。

(2) 5月11日23時23分(日本標準時)。

火星が B. D. -20°4370 (光度 8.6) を掩蔽する。

之れはジャバ以南の濠洲あたりで見えるのみ、他所では見えない。

(3) 7月4日23時38分(日本標準時)

木星が B. D. -22°5510 (光度 8.0) を掩蔽する。

之れは東洋一帯で見えるもので、豫告は下の通り。

	潜入	位置角	出現	位置角
東 京	22時32分	298°	24時26分	39°
京 都	22	298	24	39
上 海	22 34	298	24 29	39
レンバング	22 33	294	24 35	44
パ ー ス	22 32	292	24 34	45
メルバン	22 29	291	24 34	47
エリントン	22 27	291	24 32	48

(4) 9月8日2時34分(日本標準時)。

火星が C. D. 11856 (Cordoba A. 11752, (光度 9.2) に接近す。

之れは南アフリカで見えるのみ。

(5) 10月14日2時09分(日本標準時)。

木星が B. D. -22°5100 (C. D. 13939, 光度 7.0) を掩蔽する。

之れはアジャ、西濠洲あたりで潜入が見え、歐洲やアフリカで出現が見える。